学校法人　大阪ＹＭＣＡ学院

YMCA かわにし保育園

（小規模保育園）

一人ひとりを大切にする保育

愛されている、認められている、自分が好き・・・

子ども自身がそう感じられる、そんな「生きる力」を育んでいきたいと願っています。YMCA 保育園では、子どもたち一人ひとりが神様の恵みであると考えます。子どもたちを家庭から、そして神様からお預かりする気持ちで保育をしています。

主体的に育つ保育

乳児期一人ひとりがゆったりと安心できる生活の流れの中で、保育者との愛着関係を築き、その「安心できる場」を基礎として、毎日の生活、遊びに主体的に関わる事。そして継続的に繰り返し取り組む事により、社会や自然との関係性を広げ、「生きる力」を培う保育を行います。

遊びを中心とした保育

発育・発達を考えて整えられたおもちゃや遊びは、子どもたちの興味や喜びを促し、自分の好きな遊びを自分で見つけて「選ぶ」こと。そして単発の遊びの連続ではなく、繰り返し続きが出来る遊びの環境が更なる工夫や喜びに繋がり、より主体的に楽しむことができます。

違いを認め合う保育

個性豊かな子どもたちが育ちあう「違いを認め合う保育」を大切にしています。持っている能力や容姿ではなく、一人ひとりが神様から与えられた大切な命として愛される体験を通して、違いを受け入れお互いの存在を大切にする。それぞれ違っていて「良い」ということを交わりの中で学んで欲しいと願っています。

子ども中心 丁寧な保育

月齢の差や個々の発達の差が大きい乳児期、発達段階や心理状況などを十分に把握し基本的な生活習慣の形成、よい人間関係において言葉の発達、身体的な発達、知的な発達、運動発達がバランスよく育つように、子どもの細やかな発達を丁寧に捉えた保育を行います。

育ちを支える 食事環境

乳幼児期の食事は、順調な「育ち」を支える重要なものです。栄養バランスとともにおいしく食べることのできる環境作りを、そして食べることへの興味や作ることへの関心を育む事を心がけています。

保育園概要

運営主体：　学校法人　大阪ＹＭＣＡ学院

所在地　：　川西市小花１丁目４−１１　（川西能勢口駅より徒歩４分）

＊入所児童数（定員）＊受入年齢　生後６か月～２歳（１９名）

年齢	０歳	１歳	２歳
人数	６名	６名	７名

年齢別定員は状況により変化する場合があります。

連携施設　：幼保連携型認定こども園　ＹＭＣＡしろがねこども園（猪名川町白金）

YMCAとは

１８４４年、ジョージ・ウイリアムズら１２名の青年が、ロンドンにＹＭＣＡ（Young Men’s Christian Association の略）を創立したのが始まりで、現在１１９の国と地域でキリスト教精神に基づく種々の活動を幅広く展開しています。日本では１８８０（明治１３）年に初めて東京ＹＭＣＡが、また１８８２（明治１５）年には大阪ＹＭＣＡが創設され、日本でもっとも古い公益法人の一つとして、今日では、語学教育、進学教育、幼児教育、職能教育、野外教育、体育・健康教育、国際交流、社会福祉、地域奉仕の働きを、幼児から成人までを対象に展開しています。これらの働きの基調にあるのは、精神、知性、身体のバランスの取れた成長と人格の完成であり、世界の人びとと協動し、平和で民主的な共生社会を築くことを目的とし活動しています。

YMCAかわにし保育園（小規模保育園）

ＴＥＬ　０７２−７５８−４６７８

♪ホームページ♪　ＹＭＣＡかわにし保育園　検索